

136号

57/7

広報 しんち

6月1日現在
() 内は前月比
2,000世帯 (-4)
4,367人 (-5)
4,492人 (-5)
8,859人 (-10)



新地高で盛大に記念式典

新地高校の校舎改築を祝う記念式典が、六月二十七日、在校生や同窓生をはじめ国会議員、県議会議員らの来賓を迎え、同校体育馆で盛大に行われました。

新地高校は昭和五十一年八月一日、不慮の火災にみまわれ校舎が消失、廃校の危機にさらされました。こうしたことから、町では議会に特別委員会を設置、同窓生、父兄等と一緒に盛り立てる運動が実現されました。

こうした運動がみのり、昭和五十三年から校舎改築工事に着手、五十五年には家庭経営デザイン室、規聴覚教室などを備えた鉄筋コンクリート三階建の近代的な校舎が、五十六年には柔道場が装いも新たに完成しました。

記念式典では、はじめに田名網校長が「明治以来の輝かしい伝統と校風を継承し、今後も教育進展のため一層精進したい」と式辞述べ、続いて辺見眞教育長、記念行事実行委員長の橋本町長らがあいさつを述べました。このあと、国会議員、県議会議員を代表して斎藤邦吉衆議院議員、笠原太吉県議会議長らが祝辞を述べました。最後に、生徒代表の阿部浩君が「地域あげての協力により立派な校舎で勉学できることは、この上ない喜びであり、今までの伝統を築いてくれた先輩方に負けないよう本校発展のため貢献したい」と謝辞を述べ、式を終しました。

六月定例町議会

雇用促進住宅建設へ

補正予算など9議案を可決

六月定例町議会が、六月十八日から二十二日までの五日間の日程で開かれ、小川川向地内に雇用促進事業団が建設を予定している住宅の用地買収、造成などを内容とした一般会計補正予算など九議案を可決しました。

議案の内容は次のとおりです。

△人権擁護委員の推せん

菅野喜次郎氏（藤崎 71歳）を人権擁護委員として法務大臣に推せんするにあたり、議会の同意を求めたものです。

△町営住宅管理条例の一部改正

公営住宅法施行令の一部が改正されたに伴い、町営住宅入居資格の収入基準、収入超過基準等を改正したものです。

△町営住宅管理条例の一部改正

今回の改正で、第一種住宅（三

K 四十戸）の入居資格基準収入額が八万七千円を超えて四十万一千円以下に、第二種住宅（二K 十三戸）が八万七千円以下となりました。また、収入の算定にあたっては、寡夫控除として二十三万円が控除されるようになりました。

△国民健康保険税条例の一部改正

今年度の国民健康保険の税率が表Iのよう決定されました。

△国民健康保険税条例の一部改正



前駒ヶ嶺小学校教諭小泉直子さん（相馬市在住）から駒ヶ嶺小学校に校歌碑の寄贈がありました。小泉さんは、昭和五十二年四月から駒ヶ嶺小学校に勤務、この三月退職されたもので、退職にあたり、子供たちに役立つものと寄贈されたものです。

△駒小に校歌碑寄贈

小泉直子さん（前駒小教諭）より

57年度の国民健康保険税率（表I）

	所得割額	課税所得額× $\frac{3.26}{100}$ (3.97)
①所得割額	28.25 (29.95)	固定資産税額× $\frac{100}{100}$
②資産割額	被保険者1人につき 11,405円 (11,086円)	1世帯につき 16,503円 (16,432円)
③均等割額		
④世帯平等割額		

保険税の年額は①+②+③+④の合計額です。ただしこの額が27万円を超えるときは、27万円で打ち切ります。

今回の改正による一世帯あたりの平均課税額は十万三千百六十円で、前年度に比べ三百六十円の増となります。

△一般会計補正予算

三十三万八千円を追加、歳入歳出をそれぞれ十六億八千九百三十三万八千円としたものです。

△相馬地域開発地権者対策事業補助金追加分百四十五万四千円

伊達市との姉妹都市締結経費八十六万二千円木崎部落公会堂建設事業補助金五十万円

国土調査事業委託料追加分百

業補助金追加分百四十五万四千円

伊達市との姉妹都市締結経費八十六万二千円木崎部落公会堂建設事業補助金五十万円

一万三千円などです。

雇用促進住宅は、小川川向地内（国道六号線と旧国道の接点西の高台）に、雇用促進事業団が建設するもので、今年度中に四十戸建二棟をつくる計画です。

△職員給与条例の一部改正

児童手当の所得制限の引き下げにより、児童手当が支給されなくなる職員に対して特例措置が講じられ、一定所得以下の職員に対し、五十七年六月から三年間、給付できるよう改正したものです。

△その他可決議案

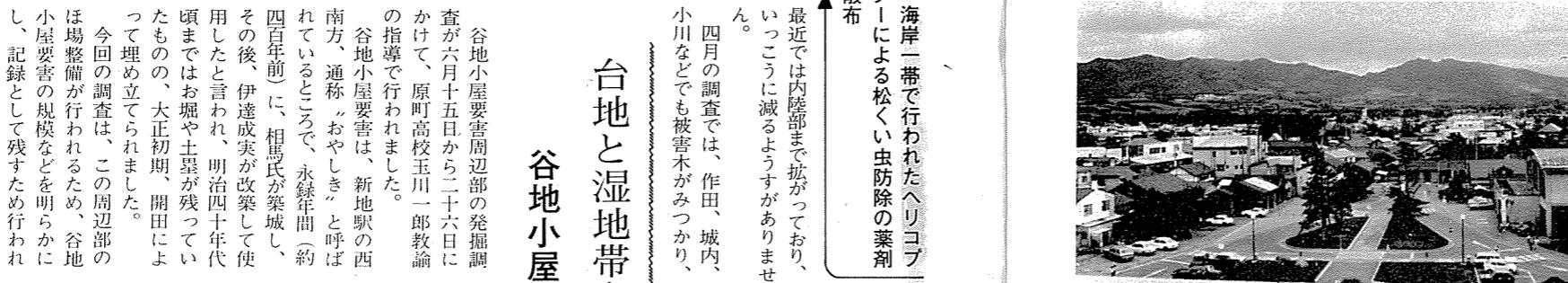
△字の区域の変更

△国保特別会計補正予算

△水道事業会計補正予算

△国保特別会計補正予算

△字の区域の変更



今月21日締結へ

三月議会で議決した伊達市との姉妹都市市締結の調印式を、七月二十一日、伊達市から横山勉市長さんなど二十五名が来町して、老人憩の家で行うことになりました。伊達市は北海道の南西部に位置、東は室蘭市・登別市・西は虻田町、北は壮瞥町に接しています。人口は三万四千七百五人（55年国調）。北海道有数の野菜产地、またホタテをはじめとする水産養殖なども盛んで、第三次産業も伸展しています。成辰戦争に破れた亘理の伊達邦成を中心としており、こうしたことから、伊達市と新地町が姉妹都市を結び、今後、産業教育文化の交流をはかりながら、ともに力を合わせていつそう伸展をはかるうということになります。なお、八月二十三日には、伊達市で締結の被露が行われます。

松の緑を守る 海岸一帯で松くい虫防除



松の木を食い荒す松くい虫を防除するため、六月十七日、午前五時から今年一回目の薬剤空中散布を海岸一帯で行いました。

松くい虫は、マツノザイセンチユウと呼ばれる体長1mmにも満たない細長いごく小さな虫で、松の傷口から侵入し、樹の中で生活して急速に増え、二ヶ月で枯らしてしまいます。このザイセンチユウは、自分で移動することができないため、枯れた松に侵入してしまいます。このマツノマダラカミキリに付着して、六月から七月にかけて移動します。薬剤の空中散布は、こうした時期に合わせ行ったもので、七月一日にも行う予定です。

松くい虫の被害は、昭和五十一

海岸一帯で行われたヘリコブターによる松くい虫防除の薬剤散布

最近では内陸部まで拡がっており、いつこうに減るようですがありません。四月の調査では、作田、城内、小川などでも被害木がみつかり、被災木を発見した場合は、すぐさま放置しておくと、周辺の松にたちまち蔓延してしまいます。

被災木を伐採駆除すれば、伐木の際に見し駆除することが大切で、そのまま放置しておくと、周辺の松にたちまち蔓延してしまいます。政課へ連絡してください。

今回の調査は、この周辺部のほ場整備が行われるため、谷地小屋要害の規模などを明らかに記録として残すため行われたもので、五月には赤外線による航空写真撮影を行い、埋もれていたお堀や土塁などの城跡が確認されています。明治初期につくられた公園には、お堀や土塁などの城跡が記載されており、調査ではこれらに基づき十五本の溝を掘り、お堀や土塁を確認したものです。

谷地小屋要害周辺部の発掘作業





吉田(藤)ツネ崎

浅学無能な私が補導員の役目を仰せつかり、その時は何をしたらよいのか、一瞬戸惑いを感じました。でも、みなさんがたの温かいご指導、ご協力、そして家族みんなの理解と協力のもと、一生懸命がんばりました。そして、勉強させていただきました。中でも、食生活改善の推進はとても勉強になりました。講習会に講演、そして年一度の研修旅行など、私にとっては、生涯忘れられない深い思い

保健補導員をふりかえって

吉田さんは昭和五十一年から保健補導員を努め、この三月退任されました。

り、生活に即役立っております。

一年中で一番たいへんで天配の種は、なんと言つても、十二月の献血運動でした。民生委員さんの協力をうけ、二人で暗い夜道を一軒歩き回り、献血への協力をお願いしましたが、「血をあげます」との一言は、何にもましてありがたく、二人で手を取り合って喜び、夜更けの家路についたものでした。

最後に、保健補導員を退任する

にあたり、町から感謝状をいただきましたが、これもひとえにみなさんの協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

また、楽しい事もたくさんありました。講習会に講演、そして

年一度の研修旅行など、私に

ては、生涯忘れられない深い思い

関として協力していただいている保健補導員について紹介します。

補導員の定数は三十八名、任期は二年で、一人で約五十戸を担当しています。

仕事としては、(1)保健指導が必要なかたがいた場合、保健婦へ連絡する(2)健康相談を実施する場合、当日一人でも多く相談を受けられるよう地区内の人達に勧める(3)集団教育、各種検診の啓蒙並びに実施時の協力(4)その他保健衛生についての

今は、私たち保健婦の補助機関として協力していただいている

保健補導員について紹介します。

保健補導員は昭和三十一年四月、各地

区の婦人会によって組織され、高

い年は、私たち保健婦の補助機

関として協力していただいている

保健補導員について紹介します。

保健補導員は昭和三十一年四月、各地

区の婦人会によって組織され、高

い年は、私たち保健婦の補助機

関として協力していただいている

保健補導員について紹介しま

す。

56年度の検診等受検者数

献血者	765人
結核検診	3,467
循環器検診	1,834
貧血検査(9月)	291
" (2月)	246
健康相談	1,434
成人病検診	331
胃ガン検診	424
子宮ガン検診	425

補導員は昭和三十九年四月、各地

の推進などに取り組んできました。



5月届出

▷出生(届出は14日以内に)
おめでとうございます

荒	洋	吉治	口町弓	目
荒	徳和	英三	沢鉄炮	目
林	和庄	男	真岡杉	新地町
大堀	勝義		杉	川浜内倉
加藤	昭		小野	川戸戸内倉
佐藤			伊藤	大城富
子宣	平子	樹介	西谷寺島	重雄
幸	紋隆	芳知	森	
裕	洋裕	弘		
和	経真			
幸	沙晋			

▷死亡(届出は7日以内に)
おくやみ申します
本田栄一 45
砂金盛喜 86
寺島豊喜 82
目黒キミノ 70

◇賞
 「六十景」に選ばれた観光地
 に投票されたかたの中から、抽
 選で三百名のかたに記念品を
 推せんのことばを添えられたか
 たには、別個に再抽選のうえ三
 百名に粗品を贈ります。

保険料の免除手続きは今月中に

—国民年金—

国民年金の保険料
 は、現在一ヶ月五千
 二百二十円ですが、
 失業や収入が少ない
 ため、保険料を納め
 ることが困難な場合
 は、申し出によって、
 保険料が免除される
 ことがあります。

七月までに手続き
 をすれば、今年の四
 月分から向う一年間
 は有効です。

保険料が免除され
 ても、障害年金など
 は、納めた人と同様
 の額を受けられます
 ので、滞納のままに

せず、役場住民課に免除の申し出を
 してください。

ただし、老齢年金は、免除を受
 けた期間が納めた時の三分の一に
 減らされますので、保険料を納め
 られるようになつたらすぐに追納

おらせ

中小企業のかたへ
「中元融資のごあんない」

をしてください。十年以内の分は、
 田料金でさかのぼって納められま
 す。

国民金融公庫福島支店では、次
 の要領で中小企業向け中元融資を行
 っています。

(1)申込資格
 資本金一千万円以内または從
 業員百人以内(商業、サービス
 業の場合は五十人以内)

(2)融資限度
 一企業一千八百万円以内

(3)融資期間
 五年以内

(4)資金用途
 中元時の仕入 買掛決済資金
 年八・二% (五月現在)

(5)利率
 年八・二% (五月現在)

東北観光地60景

東北には、古くから有名な観光
 はがきで選ぶ

このほか機械購入、店舗工場
 の増改築など設備資金も同時に取
 行っています。くわしくは、左
 記にお問い合わせください。

国民金融公庫福島支店
 融資相談係
 〒960 福島市大町一丁目二六
 ☎〇二四五一二三一二三四一
 な、商工会でも相談に応じて
 おります。

冷蔵庫を
上手に使いましょう

庫内を整理し、開け放しの時間を短く
 しましょう。

*ドアを勢いよく開けると、中の冷気
 の60%ぐらいが外に出てしまいます。



日
常
日
誌
様
キ
ニ

五月

五月

新地高校落成式実行委員会
 新地漁協総会 相馬地方広
 域市町村圏組合管理者会議

安達町鴻ノ巣ダム観察応対
 新地・福田小運動会 総合
 事務組合会議

相馬地域開発打合せ 総合

町商工会総会 防犯協会

全国簡易水道協会正副会長
 会議(→26日)

相馬地方植樹祭 県生果物
 補償協会総会

県町村会定期総会
 相農飯館分校落成式

相馬郡町村会役員会 県町
 村会理事会

県公立学校施設整備期成同
 盟会役員会

東北農道整備促進協議会
 全国簡易水道協会全国大会
 (→12日)

新地高校落成式実行委員会
 六月定例町議会(→22日)

駒小少年野球県大会応援

14日 県公立学校施設整備期成同
 14日 盟会役員会

17日 新地高校落成式実行委員会
 六月定例町議会(→22日)

18日 駒小少年野球県大会応援

20日 第二期

固定資産税

国民健康保険税

第一期

今月の納税